

# 住友大阪セメ「循環型」訴求

住友大阪セメントがセメントの社会的価値向上の取り組みを強化している。セメント産業は製造時に膨大な二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を排出することから、2050年のカーボンニュートラル(CN)実現に向けた削減困難な産業にあたる。一方でコンクリートは大気中のCO<sub>2</sub>を吸収する効果を持つほか、セメント製造時に大量の廃棄物を利用するなど循環型社会に貢献している。セメントの脱炭素効果を発信する動画の公開などを通じ、業界の地位向上を目指す。

(岡紗由美)

# コンクリ、炭素除去に商機

セメントは製造時に aCO<sub>3</sub> に戻り、大量のCO<sub>2</sub>を排出す。O<sub>2</sub>を吸収。この結る一方で、コンクリー果、ペットボトルが潰トにすると空気中のCれるという内容だ。O<sub>2</sub>を自然に吸収する 国立環境研究所の報特性を備える。住友大 告では、19年に日本国 阪セメントはセメント 内のコンクリートが吸 が持つCO<sub>2</sub>吸収効果 収したCO<sub>2</sub>は610 を分かりやすく示そう 万トと推定される。こ と、このほどコンクリ には、セメント生産時 ートを入れたペットボ におけるCO<sub>2</sub>排出量 トルにCO<sub>2</sub>を注入す の約4分の1に相当す る実験を収めた動画を という。住友大阪セ メントが23年に排出し 仕上げた。

コンクリートを入れたCO<sub>2</sub>は約700万 たペットボトルにCO<sub>2</sub>であるため、セメン トを注入すると、セメントメーカー1社分弱の ントの主成分である酸 CO<sub>2</sub>排出量を国内の 化カルシウム(Ca) コンクリートが自然に O)がCO<sub>2</sub>と反応し 吸収していることにな て炭酸カルシウム(C

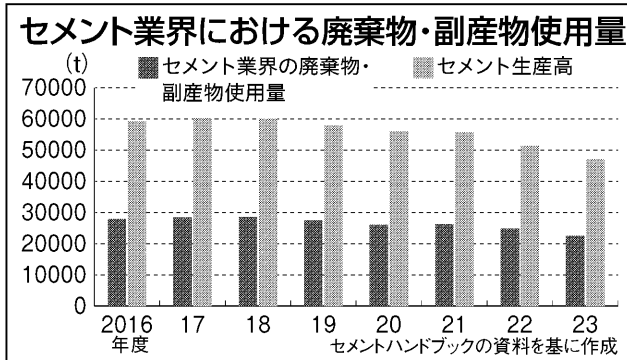


コンクリを入れてCO<sub>2</sub>を注入したペッ トボトル(写真右)とコンクリを入れた だけのペットボトル。数分後、CO<sub>2</sub>を 注入したペットボトルはコンクリがCO<sub>2</sub>を吸収し潰れた

ただ、コンクリート のCO<sub>2</sub>吸収分を排出 削減に組み込む制度の 整備は進ん でいない。 コンクリー 7万9000トと生産 量の約半分を占める。 セメントメーカーに による廃棄物の受け入れ は、最終処分場の延命 について寄与する。セメント 産業が国内最大規模の 静脈産業の一つとされ 必要になっ るゆえんだ。住友大阪 ている。小 セメントは国内トップ 界規行常務 クラスの廃棄物処理能 執行役員は 力を持つ栃木工場(栃 「セメント 木県佐野市)という強 のCO<sub>2</sub>吸 みを活用し、リサイク 収は、排出 ル分野での存在感も高 削減ではな めていく意向だ。

## CO<sub>2</sub>吸収、製造に廃棄物利用

暖化対策として向かう べき理想的な形だ。理 解が深まれば制度の整 備につながるかもしれ ない」と期待する。 同社はさらに、セメ ント産業が製造時に廃 棄物を大量に再利用し ている点も訴求してい



セメント業界における廃棄物・副産物使用量 (t) セメント業界の廃棄物・副産物使用量 セメント生産高 2016年度 17 18 19 20 21 22 23 年度 セメントハンドブックの資料を基に作成